

# 「グッドライフアワード」について

## コンセプト

○環境や地域社会を元気にする「エコでソーシャルな活動」を表彰します。

(平成25年度から実施)

○個人から企業まで誰でも応募でき、環境大臣賞を10団体に授与します。

○受賞者の取組みについては、記事や映像の作成など通じて、社会に広く普及します。

## 本年度の第3回グッドライフアワードの流れ(予定)

＜応募資格＞ NPO、企業、自治体、個人等

＜募集対象＞ 環境と社会に良い暮らし、このための取組(ビジネス、サービス、技術、ボランティア活動等)

＜表彰式＞ 日時:12月11日(金)13:00~16:30(予定)

場所:東京ビッグサイト

### ＜スケジュール＞

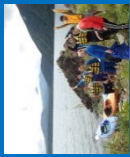
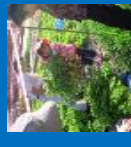
平成27年 8月1日~9月末 募集

10月頃 審査

11月頃 国民投票

12月11日(金) 表彰式(最優秀賞決定)

## エコでソーシャルな活動(例)

|                                                                                                                               |                                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>都市と農村のエコな交流(自然保全)<br/>(環境×地域振興)</p>   | <p>里地山整備による復興(自然保全)<br/>(環境×復興)</p>    |
| <p>住宅・交通シェアリング(省資源)<br/>(環境×コミュニティ)</p>  | <p>地産地消サービス(省エネ・自然保全)<br/>(環境×農業)</p>  |

## 環境問題

(資源・エネルギー、温暖化、自然破壊等)

同時  
解決

## 社会問題

(地域創生、少子高齢化、医療福祉等)

最終  
目標



持続可能な暮らし

## ＜最優秀賞＞

### 天然山菜採り代行サービス～山のめぐみを、おすそ分けっ！～

女性代表者



【概要】山をよく知る「山の名人」のおじいちゃんやおばあちゃんが、天然山菜を求める人々に代わって、希望の山菜を探し、採ってくるという山菜採り代行サービスを実施

（実施主体：あきた森の宅配便 場所：秋田県）

## ＜優秀賞＞

### 森と命を繋ぐ歩道橋「アニマルパスウェイ」の開発と普及



【概要】道路・鉄道等による森の分断の影響で遭亡子の劣化やロードキル（交通事故死等）等に困っている多くの動物のため、地域の動物の生態等を踏まえた歩道橋「アニマルパスウェイ」を開発し、全国に普及

（実施主体：アニマルパスウェイ研究会 場所：山梨県）

### クロマツお助け隊！ 東北に白砂青松をもう一度「海岸林再生プロジェクト10ヵ年計画」



【概要】宮城県名取市において、住民などとともに、東日本大震災で被害を受けた100haの海岸林の再生を目指して、被災地住民の雇用創出も行いつつ、クロマツを種から育て、海岸に植栽

（実施主体：公益財団法人オイスカ 場所：宮城県）

### 「希望の綿」ふくしまオーガニックコットンプロジェクト

女性代表者



【概要】福島第一原子力発電所事故による風評被害・後継者不足等により営農が難しくなった福島県いわき市の畑を借り、環境に配慮した方法でコットンを栽培し、タオルハンカチやTシャツ等を製作・販売

（実施主体：特定非営利活動法人ザ・ピープル 場所：福島県）

## ＜グッドライフ特別賞＞

### 市町村と企業の協働による「ウッドスタート」

【概要】市町村や企業が、木製誕生祝品の贈与、保育園等の内装木質化など、暮らしに木を取り入れる取組を宣言し（ウッドスタート宣言）、実践するプロジェクトを通じて国産材木質製品の普及を推進

（実施主体：認定NPO法人日本グッド・トイ委員会 場所：全国）



### エコマジシャン ミヤモ

【概要】プロマジシャンが、複雑で難解な環境工コ問題を小・中・高・大学生やビジネスマン等の様々な年齢層にマジックを利用して、分かりやすく楽しく伝えていく「マジックを通して環境教育」を実施

（実施主体：エコマジシャン ミヤモ 場所：東京都）



### キッチンから資源節約見える化「ローフットフード」

【概要】食材のライフサイクルにおけるCO<sub>2</sub>・水消費量（フットプリント）の削減を目指して、フットプリントの見える化や、環境負荷の低い食材を使ったクッキング講座を実施

（実施主体：一般社団法人スマート・ウィメンズ・コミュニティ 場所：神奈川県）



### 茨田上山棚田再生プロジェクト

【概要】過疎高齢化で荒廃した岡山県美作市の棚田を地域内外の住民による草刈りと野焼きで再生するなどして、地域の担い手を確保し、農業振興等を図ることにより、地域の活性化に取り組む

（実施主体：NPO法人英田上山棚田団 場所：岡山県）



女性代表者

### SATURN project

【概要】障がい者がデザインし、洋服の製造工程で発生した生地の手切れを利用して作られたアートワークの企画・販売や美術館・ギャラリーでの展示等をアパレルメーカーが実施

（実施主体：森田屋 場所：茨城県）



### 絶滅危惧種をすくう社会の仕組み：絶滅魚カワバタモロコ再生プロジェクト

【概要】絶滅危惧種である小型淡水魚「カワバタモロコ」を守るため、徳島県内の産学官民が連携し、教育・研究活動等にも利用しながら繁殖させ、生息地に戻すプロジェクト

（実施主体：カワバタモロコ増殖・放流連絡会議 場所：徳島県）



## ＜最優秀賞＞

### 三陸の海を取り戻せ！（三陸沿岸部復興・保全活動）

【概要】三陸沿岸部の主幹産業である漁業復興のため、海中の瓦礫撤去、良好な海中環境の保全、以前から課題だった磯焼け（藻場の衰退）についての定期的なモニタリング調査、ウニの駆除等を実施

（実施主体：NPO法人三陸ボランティアダイバーズ 場所：岩手県、宮城県）



## ＜優秀賞＞

### やまぐち食べきっちゃう運動～おいしく、ぜんぶ、たべちゃろう～

【概要】外食時や家庭での食べ残しなどを減らし、食材を「おいしく、ぜんぶ、食べきる」、「やまぐち食べきっちゃう運動」として、「やまぐち食べきり協力店」（食品ロス削減に取り組む旅館や飲食店）を登録し、県民にPR等を全体的に展開

（実施主体：山口県食品ロス削減推進協議会 場所：山口県）



女性代表者

### 「世界の宝石－瀬戸内海」を磨く

#### ～ごみのないきれいな海を未来の子供に手渡す取り組みの実践～

【概要】美しい瀬戸内海を取り戻すことを考え、海ごみの現場を理解してもらったための普及啓発活動、海ごみの流れる元を断つための清掃活動、海底ごみの持続可能な回収処理を目指した関係者間のネットワークづくりを実施

（実施主体：特定非営利活動法人グリーンパートナーオカやま 場所：岡山県）



女性代表者

### 田舎でシェウカツ～自然エネルギーで生活する楠ヶリン村へようこそ～

【概要】社会貢献、個性を活かした働き方、地域活性化等を考える若者に、セルフビルドで建築した寮に宿泊しながら、牛の世話の手伝い、自前の堆肥や無農薬・無化学肥料の土を用いた循環型農業、コミュニティトレード商品の校品作業等を行ってもらうインターンシップ

（実施主体：楠ヶリン村 場所：山口県）



女性代表者

## ＜グッドライフ特別賞＞

### 世界をお買いものでハッピーに！ ～Re DESIGN PROJECT(リデザインプロジェクト)～

【概要】使われず廃棄されてしまう未利用資材（生地など）を使い、デザインを専門に学ぶ学生がデザインした商品を障がい者が生産するなどして、ユニーの店舗で販売

（実施主体：ユニー株式会社 場所：全国）



### 「自然に抱かれて生きる 豊岡の新しい暮らし方」

【概要】2030年に化石燃料の不足等により環境制約が悪化し、現在のような便利な生活ができなくなる中で、我慢して毎日を送るのではなく、制約の中で自然の技術も取り入れて暮らす方法を「90歳とアリンコ」によるバックキャスト手法で検討

（実施主体：豊岡市 場所：兵庫県）



### 「シンブルライフ五箇条」と「シンブルライフ家計簿」でグッドライフをめざせ

【概要】「もったいない・おかげさま」という伝統的価値観を再評価し、未来世代への責任や世代間の平等を踏まえた指針である「シンブルライフ五箇条」と、「五箇条」の心得を実践するために市民・生活者レベルで実践可能なプログラムで示した「シンブルライフ家計簿」を提案

（実施主体：特定非営利活動法人シンブルライフ普及センター 場所：静岡県）



### リサイクル・ボランティア・コミュニティ～みんなで作る民間図書館

【概要】「みんなが寄贈本を持ち寄り」、「みんなが交代で窓口立ち」、「誰でも気軽に利用できる」地域の交流空間として、環境面では寄贈本をシェアするリサイクル図書館、福祉面では全世代の方が参加するボランティアの受け皿として機能

（実施主体：NPO法人情報ステーション 場所：千葉県）



### Stand for mothers 親子GOM拾いプロジェクト

【概要】「子どものころからゴミ拾いしていれば、ごみを捨てる大人にはならない！」という、一人のママの気づきと思いをつっかけに、子どもとママ、パパと一緒に渋谷の街のゴミ拾いを毎月1回実施する親子のまなびプロジェクト

（実施主体：一般社団法人Stand for mothers 場所：東京都）



女性代表者

### おかえりやさいプロジェクト

【概要】地元のスーパー、ホテルのレストラン、学校給食の生ごみを堆肥化施設で堆肥化し、その堆肥を愛知県近郊の生産者に使用してもらい、できた野菜を「おかえりやさい」としてスーパー、ホテルのレストラン、給食に戻す産官学民協働の取組

（実施主体：個人、企業、NGO、行政、地域コミュニティ等 場所：愛知県）



女性代表者

# 「グッドライフアワード」実行委員会

## 委員長



山本 良一

(東京都市大学特任教授、国際基督教大学客員教授、東京大学名誉教授)(材料科学、持続可能製品開発論、エコデザイン分野)

## 委員



大葉 ナナコ

(株式会社バースセンス研究所代表取締役) (出産・育児分野)



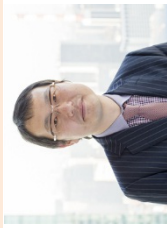
炭谷 茂

(社会福祉法人恩賜財団済生会理事長) (環境・福祉分野)



中井 徳太郎

(環境省大臣官房審議官) (環境行政分野)



藤野 純一

(国立環境研究所主任研究員) (環境分野)



益田 文和

(株式会社オープンハウス代表取締役) (エコデザイン分野)

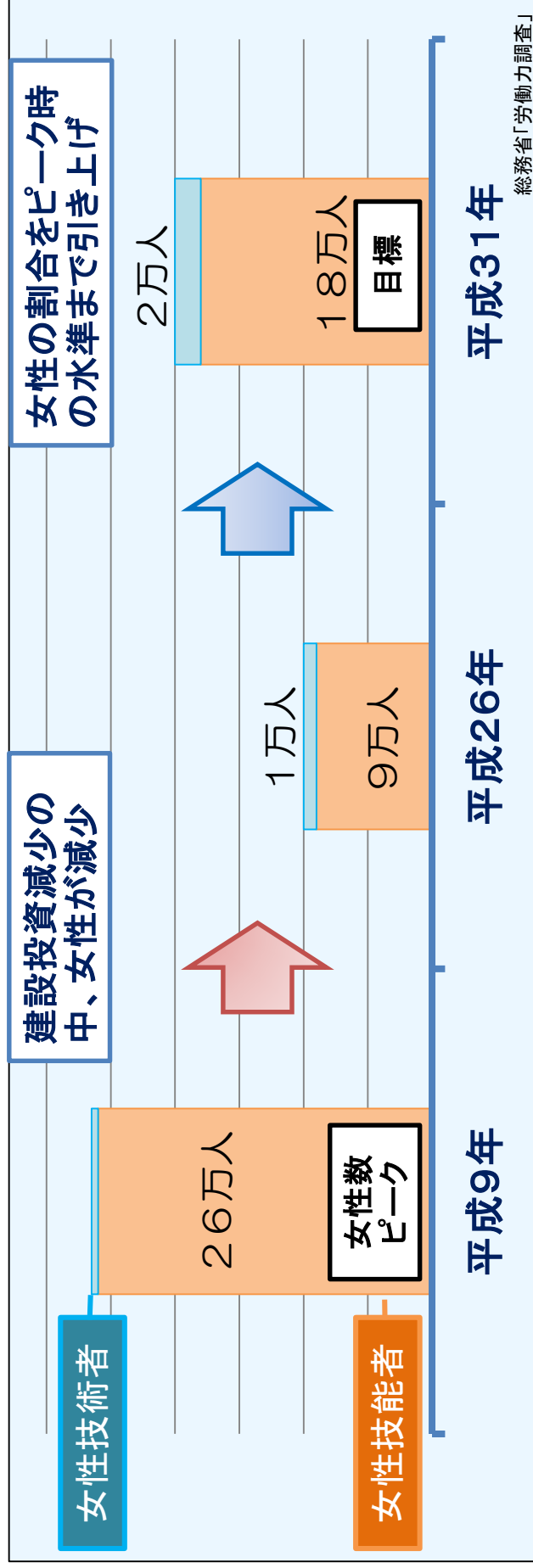


南谷 えり子

(JMギャラリー代表) (ファッション分野)

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 「女性活躍加速のための重点方針 2015」該当箇所 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 大項目                       | 3. 女性活躍のための環境整備                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 中項目                       | (4) 地域社会における女性の活躍推進                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 小項目                       | ⑤ 特にこれまで女性の参画が少なかった分野（建設業、消防団、タクシー、トラック、バス、自動車整備業、林業、鳥獣保護管理等）において、希望する女性がその担い手として就業・定着し、活躍できるよう、女性も働きやすい職場環境の整備や関連する調査研究、活躍する女性の表彰、業務の魅力に関するPR、就業継続に向けた企業等関係者への研修など、各分野に応じた多様な取組を推進する。                                                                                                                        |
| 該当施策名<br>(事業名)            | 建設業における女性活躍の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 該当施策の背景・目的                | <p>建設業においては、従事者の高齢化や若年入職者の減少等により、将来の担い手の育成・確保が喫緊の課題となっている。こうした状況下、建設業での女性の活躍は、業界に新たな活力や刺激をもたらすほか、性別を問わずあらゆる世代に対して業界の魅力を高め、担い手育成・確保に向けた原動力となるような好循環が期待される。このため、女性の更なる活躍を国内人材育成・確保策の柱の一つに位置づけ、業界の全体の活性化と将来の担い手育成・確保を図る必要がある。</p> <p>昨年8月に官民共同で策定した「もっと女性が活躍できる行動計画」を受け、5年以内の女性倍増を目指し、官民挙げた様々な取組が実施されているところ。</p> |
| 該当施策の政策手段の分類              | <p>A 法令・制度改正<br/>B 税制改正要望<br/><u>C 予算</u><br/>27 年度予算： 50,000 千円<br/>※内数である場合はその旨記載。<br/>28 年度要求方針： 新規 <u>拡充</u> 継続<br/>※該当するものに○をしてください。<br/><u>D 機構定員要求</u><br/>E その他（具体的に： )</p>                                                                                                                           |
| 該当施策概要                    | 「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を踏まえ、官民が連携して女性技術者・技能者の5年以内の倍増を目指す。平成28年度予算要求においては、建設業の女性活躍に係る地域ネットワークでの先進的取組への支援を継続するほか、次世代女性リーダーの育成にかかる研修、女性技能者が働きやすい現場環境の整備を推進するモデル工事現場への支援、女性活躍に資する商品開発などに係る多業種横断的なプラットフォームの構築など多面的な施策の拡充を検討。予算要求の検討状況を踏まえつつ、所要の機構定員要求も検討。                                                             |
| 問い合わせ先<br>部局課             | 国土交通省<br>土地・建設産業局 建設業課                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

# 女性技術者・技能者を5年で倍増 10万人 ⇒ 20万人



## 以前

女性技術者

平成10年頃から  
女性技術者の採用を本格化  
(統計上把握可能なのは平成12年以降)

## 直近

最近では女性技術者も増加  
※大手5社では新卒採用  
(技術者)の約1割が女性

## 将来

女性技術者数を  
過去最高に

女性技能者

以前は今よりも多くの  
女性技能者が活躍(約6%)

建設投資急減の中、  
ピーク時の1/3に減少。  
(約3%)

女性技能者の  
割合を最高比率へ  
引き上げ(約6%)

# 女性の活躍が、更なる活躍を生む『好循環』へ

- 建設業で活躍する女性技術者・技能者（“ドボジョ”，けんせつ小町”）の「5年で倍増」を目指し、平成26年8月22日に、官民挙げた「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定
- 建設業における女性の更なる活躍の推進に向けて、官民一体となった取組をスタート

## 建設業に意欲を持ち、入職する女性を増やす

### ○業界団体が数値目標を設定 採用や登用を促進

業界挙げて女性の採用や登用を促進  
※（一社）日本建設業連合会（日建連）が、行動計画に併せて、数値目標（会員企業は、5年で技術系女性社員の比率を倍増等）を発表

### ○小・中学校等、学校現場と 連携したPR



建設業の魅力、やりがいを知ってもら  
う情報発信

### ○女性向け情報ポータル サイトを創設

女性に役立つ情報を一元的に発信  
【H26.9.30 創設】

### ○愛称決定「けんせつ小町」 日建連が愛称を公募。「けんせつ小町」 に決定。【H26.10.28 大臣へ報告】

## 情報発信

## 建設業で働き続ける

### ○女性が働きやすい現場を ハード面から環境整備

現場のトイレや更衣室等、現場の  
労働環境の整備（積算上で配慮）

### ○女性のための教育訓練の充実

富士教育訓練センターに  
おいて女性対象コースの  
開設 【H26.11】



同施設に女性用の宿泊施設  
を整備【H26年度に契約済】

## 女性の更なる活躍と向上

### ○女性技術者の登用を促す モデル工事の実施

直轄工事のモデル工事について、  
H26年度より全国各地で実施。  
【H27年度も継続実施（2件公告済）】

### ○活躍する女性を表彰

建設マスター等で女性を表彰  
【H26年度より女性枠を  
創設（H26.10.10に女性  
5人を表彰）】



### ○女性の活躍に地域ぐるみで取り組む活動を支援

#### →全国へ展開

企業、団体、地方自治体等が、  
ネットワークで女性の活躍を  
支える活動を支援  
【平成27年度予算（50百万円）】

